

ランキング

テレビや雑誌などでランキングは人気のあるコンテンツです。飲食店から観光地まで、その分野も多岐にわたります。もちろん老人ホームのランキングもあります。毎年独自調査を行うビジネス誌『週刊ダイヤモンド』の都道府県別老人ホームランキングは、業界関係者の間でもよく話題になっていました。

2014年はミドル・シニア向けの新雑誌『ダイヤモンドQ』（創刊準備1号）にてランキングが発表され、アウルコート真駒内は北海道で9位にランクインしていました。ベスト10入りは今回が初です。点数を見ると、10項目の評価指標のうち、看護・介護体制の充実度や夜間の看護体制、医療連携などで高い評価を得たようです。

認められたことを喜びつつ、さらに上を目指して、これからも向上心を持って小さなながらもきらりと光るホームを目指していきます。



いやし課見習い補
りりこ&ここな

いらっしゃ
いませ

窓口カウンター
にスタンバイ。
受付嬢もこなす
りりこ。

スタッフ リレーエッセー

私の祖父

私が幼い頃、祖父は農業を営み、優しく力持ちで元気な人でした。小学校の夏休みに農家の手伝いをした際には、お小遣いをくれる気前のいい人でした。



介護職員 山田 大

年月が経ち、去年の春先に祖母から実家に電話があり、祖父が一昨年から進めてきた屋根の修理を、いざ修理をする段になって「家の周りには誰だ?」「修理なんて頼んでいない」等と言って怒り出したとのこと。この話を母から聞いてすぐ、祖父宅と一緒に行ってきました。祖父は「屋根を修理しよう」と話し、何事もなかったかのように一件落着きました。

十数年ぶりに対面した祖父は背中が曲り、義歯も入れておらず、耳の聞こえも悪くなり、認知症がかなり進んでいるようでした。でも身体はいたって健康です。祖父が穏やかな気持ちで長生きできるよう、孫として介護力を磨いていきたいと思うこの頃です。

●介護付有料老人ホーム(一般型特定施設入居者生活介護)

アウルコート真駒内

〒005-0016 札幌市南区真駒内南町4丁目5-3
TEL.011-588-1122 FAX.011-588-1133
入居相談受付中 ☎0120-916-768

- 地下鉄南北線「真駒内」駅下車
- じょうてつバス「真駒内駅前」停で真駒内線に乗車(約5分)「南町4丁目」停下車(徒歩約4分)

アウルコート真駒内 検索 <http://www.owlcourt.jp>



ふくろうの家

その33
2015年1月

●発行/株式会社私の青い空
●編集/アウルコート真駒内広報室 〒005-0016 札幌市南区真駒内南町4丁目5-3 ☎011-588-1122



ゆく年くる年

代表取締役 武田 治信

2014年が終わり、新しい年が始まりました。そこで、一年を振り返り新年への思いを少々。

2014年1月は話題になったSTAP細胞に始まり、4月は消費税アップ、6月はサッカーワールドカップ。日本は予選リーグ最下位と寂しい結果に終わりました。10月にはノーベル賞の発表があり、日本では1949年の湯川秀樹氏の物理学賞に続き、今回もまた物理学賞で中村修二氏、赤崎勇氏、天野浩氏の3名が選ばれました。総受賞者数が22名となり、アジア最多の受賞者数を誇っています。

自然災害では、御嶽山噴火で多くの犠牲者を出し、さらについて先日には長野北部地震が発生し、自然の怖さを感じさせられる一年でもありました。11月には日本映画の大物俳優だっ

た高倉健氏、菅原文太氏が相次いで逝去されました。お二人とも80代まで俳優として活躍されていました。そして、そのような年齢になっても、演技にはいぶし銀のような渋い輝きがあり、「衰え」を感じさせることは決してなかったように思います。一ファンとしてとても残念でなりません。

総選挙を終えて迎えた2015年は、統一地方選挙が行われる予定です。どのような世相になるのでしょうか。原発は、集団的自衛権は、(何が秘密なのか) 特定秘密保護法は、平和な国日本はどこへ向かうのでしょうか。新幹線も北海道新函館北斗まで伸び、試験走行が始まり、ダイヤの発表も予定されています。2015年が穏やかで良い一年になるよう祈ります。

思わず起立 興奮の真剣勝負

アウルの行事は自由参加で、出たい方が出る形式です。その中であって、毎年一番の参加率を誇るのが大運動会。入居者様が能動的に参加できる点が人気のようで、寝たきりで動けない方以外は全員が参加。それぞれの競技にも真剣に挑みます。

昨年の第5回大運動会は10月18日(土)に開催されました。種目は例年通りの玉入れやボール送り、旗揚げゲームなど、座ったままでできる競技が中心。つつい気合いが入り、思わず立ち上がってしまう入居者様もいらっしゃり、職員は運動会らしいムードに水を差さないようにしながら、安全確保に努めました。



ハチマキの
かわいい
装い方

職員力士が
ハッケヨ!



▲白熱の玉入れ



▲大きな玉を次の人へ送ります



▲紙コップでリレー



▲応援合戦で活躍した美声の入居者様はMVPも獲得



▲優勝杯の切り子細工は紅組に

入居者様仕様の アウルスタイル

運動会の開催回数は入居者様が齢を重ねた年数でもあります。同じ玉入れでもカゴの位置を変えたり、車いすグループをつくるなど、少しずつルールを改正。初開催から5年を経て、入居者様の身体状態に合わせて変化していくスタイルが、アウル流の運動会となりました。

動きが少なくなった分は職員が活躍。応援合戦では、初お披露目の肉襦袢で力士に扮した職員らが尻相撲で爆笑を誘い、3種混合リレーでは、絵で描いたお題を当てるクイズや借り物競走で、見ている入居者様を巻き込みながら進行。入居者様が主役になれるプログラムもアウルスタイルです。

2014年は紅組が優勝し、対戦成績は2勝2敗1分けのイーブンになりました。今年も熱い戦いが期待できそうです。

年に一度の大勝負にアウルが燃える 第5回大運動会は紅組が勝利



アウルの四季彩々日記

リハビリで蘇る手の記憶 お手玉づくりで見事な針仕事

理学療法士による集団機能訓練では、さまざまなプログラムを通じて身体機能の維持・回復を図っています。10月から始めたお手玉づくりでは、はさみを持つ手も危なげだった方が、縫う作業になると職人級の手さばきになり、顔もいきいきと明るい表情に変化。針仕事が手の記憶とともに、お若いころの気持ちも蘇らせたようです。裁縫の意外な効果を活用し、今後もリハビリに採り入れていく予定です。



●9/24(水)~10/8(水) 芸術の森でバイキング

食欲の秋の外出行事は、札幌芸術の森にある「畑のはる」でのランチビュッフェ。道中の紅葉を楽しみながら、北海道の旬の野菜を中心とした昔ながらの“ごちそう”を味わいました。

●10/3(金) 中国から見学のお客様

アウルを設計された遠藤謙一良さんのご紹介で、中国・広州市から老人ホーム施工を予定している建設会社がアウルを団体見学。10名を超える方々から熱心な質問を受けました。



イリスもとまち



●11/12(水)・18(火) ケアの先進施設を見学

昨年1月に発足させた認知症・看取りケア委員会で、年間約10名を看取っている施設を見学。現場のお話を伺い、アウルスタイルの看取りを考えるヒントをいただきました。